

免疫化学発光測定装置「iStar 500」新発売のお知らせ

2023年11月17日

JSR 株式会社のライフサイエンス事業のグループ企業である株式会社医学生物学研究所（取締役社長 伊藤 浩毅）は、海外展開を加速するため、免疫化学発光測定装置「iStar500」の取扱いを開始いたしますので、お知らせいたします。

iStar 500 は、化学発光免疫測定法（CLIA）技術に基づく高度に自動化されたモノテスト分析装置です。

コンパクトで統合されたデザインに高感度な CLIA 技術が加わり、緊急診断や高精度な検査結果を求める中小ラボに最適な製品となっています。検査項目は心筋、生殖関連、肝疾患、腫瘍マーカーや自己免疫疾患項目など幅広く測定可能です。特に緊急性を要する心筋項目については、全血サンプルでの測定が可能となっており、正確性の高い診断結果を迅速に確認いただけます。

本装置は小型自動測定装置の需要の高いアジア地域の販売拡大を計画しています。

本製品のイメージ画像



※実際の製品とデザインが異なる可能性があります。

<測定項目>

Cardiac Marker	Reproductive	Thyroid	Autoimmunity	Tumor Marker
Myo	Health	TSH	ANA	PG 1
CK-MB	Prolactin	FT4	dsDNA	PG 2
cTnI	E2	FT3	Anti-CCP	Gastrin 17
hs-cTnI	LH	T4	RF	CEA
NT-proBNP	Testosterone	T3	tTg IgG	AFP
D-Dimer	Progesterone	Tg	tTg IgA	CA 125
HCY	FSH	Anti-Tg	DGP IgG	CA 15-3
Anemia	HCG	Anti-TPO	DGP IgA	CA 19-9
Ferritin	AMH	Anti-TSHR	GADA	PSA
Vitamin B12	Inhibin B	Inflammation	IAA	fPSA
Folate	SHBG	PCT	IA-2A	AFP-L3%
Growth	DHEA-S	IL-6	ICA	PIVKA-2
hGH	Liver Health	SAA	ZnT8A	Glycometabolism
IGF-1	CHI3L1	CRP	Bone	C-peptide
IGFBP-3	Allergy	HBP	Metabolism	Insulin
	Total IgE		25-OH Vitamin D	

<本装置 製品情報>

製品名	iStar 500
測定原理	化学発光免疫測定法
最大処理能力 (1 時間あたり)	36 テスト
1 テスト目の出力時間	11 分
検体架設数	5
検体種	全血、血清、血漿、その他
検体量	5-150 uL
試薬架設数	6 × 2
反応容器容量	24 × 2
インターフェース	10.1 インチ内蔵タッチスクリーン
インキュベーション温度	37.0 ± 0.3°C
通信ポート	ネットワークポート、COM ポート、 双方向 LIS ポート
寸法	550 mm(縦) × 570 mm(横) × 680 mm(高さ)
重量	55 kg

本リリースに関するお問い合わせ：

株式会社医学生物学研究所

本社所在地 〒105-0012 東京都港区芝大門 2 丁目 11 番 8 号 住友不動産芝大門二丁目ビル

電話 03-6684-6860（代表）

お問い合わせフォーム：<https://ivd.mbl.co.jp/diagnostics/inq/>

【株式会社医学生物学研究所について】

1969 年に日本で最初の抗体メーカーとして設立され、現在では、免疫学的領域のみならず、遺伝子診断の領域にも事業を拡大して、臨床検査薬及び基礎研究用試薬の研究・開発・製造・販売を行っています。

臨床検査薬事業では、自己免疫疾患、がん、感染症等の検査薬の開発・販売を行っています。自己抗体診断分野では日本国内トップメーカーとして製品ラインナップの充実を図り、難治性疾患の多い当該分野の医療に貢献しています。がん診断分野では医薬品の効果を予測するコンパニオン診断薬を開発し、個別化医療に貢献しています。

以上